# 令和８年度第５６回九州ブロック社会教育研究大会熊本大会
## 兼　令和８年度熊本県社会教育研究大会・第７１回熊本県公民館大会合同大会
## 開 催 要 項（第２次案内）

**１　趣　旨**

近年、少子化・人口減少の進行と都市部への人口集中により、地域間の格差や地域コミュニティの希薄化が社会問題となっています。加えて、自然災害の頻発や社会構造の変化は、地域のつながりや支え合いの仕組みに大きな影響を与えています。

熊本県においても、平成 28 年熊本地震、令和 2 年 7 月豪雨、令和 7 年 8 月豪雨など、度重なる災害に見舞われてきました。こうした困難の中で、地域住民の助け合いや全国からの支援、災害ボランティアの力が復興を支えてきたことは、地域の底力と人のつながりの大切さを改めて示すものでした。

熊本県は、阿蘇の雄大なカルデラ、球磨川流域の豊かな水資源、天草の海洋文化など、自然・歴史・文化に恵まれた地域です。また、農業・工芸・伝統芸能など、地域資源を活かした暮らしと学びが根付いており、地域ごとに異なる風土が多様な社会教育の可能性を育んでいます。

近年では、世界的半導体企業の進出を契機に、熊本県では国際交流や多文化共生の推進が進み、地域社会は新たな転機を迎えています。こうした変化の中で、地域資源を活かし、共助・協働・自治の力を育む社会教育の役割は、ますます重要性を増しています。

そこで本大会では、「熊本地震・豪雨からの復興、その先にある未来を見据えて　～社会教育の風が育む地域の力～」をテーマに掲げ、九州各県の社会教育の取組や地域に根ざした実践を交え、持続可能な社会の構築に向けた社会教育の可能性を探ります。

ふるさとや地域の未来について語り合い、学び合うことで、よりよい社会の実現につながることを期待しています。 豊かな自然と歴史に彩られた熊本の地で、社会教育への思いや実践を分かち合い、実りある大会にしてまいりましょう。

**２　大会テーマ**

熊本地震・豪雨からの復興、その先にある未来を見据えて
～社会教育の風が育む地域の力～

**３　主　催**

九州ブロック社会教育委員連絡協議会、熊本県社会教育委員連絡協議会、熊本県公民館連合会、
一般社団法人全国社会教育委員連合、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会（予定）

**４　後　援**

福岡県教育委員会、佐賀県教育委員会、長崎県教育委員会、大分県教育委員会、宮崎県教育委員会、鹿児島県教育委員会、沖縄県教育委員会、熊本県、熊本市、熊本県市長会、熊本県町村会、熊本県市町村教育委員会連絡協議会、熊本県ＰＴＡ連合会、熊本市ＰＴＡ協議会、熊本県公立高等学校ＰＴＡ連合会、熊本県特別支援学校ＰＴＡ連合会、熊本県地域婦人会連絡協議会、熊本県青年団協議会、熊本県子ども会連合会、熊本市子ども会育成協議会、熊本県老人クラブ連合会、熊本公徳会、熊本日日新聞社、ＮＨＫ熊本放送局、熊本放送、テレビ熊本、くまもと県民テレビ、熊本朝日放送、エフエム熊本、ＦＭ７９１（順不同　予定）

**５　期　日**

令和８年１１月５日（木）～令和８年１１月６日（金）

**６　会　場**

第１日目　　分科会

| | |
|---|---|
| 第１分科会 | 市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市民会館）大ホール |
| 第２分科会 | 市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市民会館）大会議室 |
| 第３分科会 | 熊本市国際交流会館ホール |

第２日目　　全体会　　市民会館シアーズホーム夢ホール（熊本市民会館）大ホール

**７　参 加 者**　（県内４００人　県外３００人　予定）

九州各県・政令指定都市・各市区町村社会教育委員及び生涯学習・社会教育関係者、公民館関係者、学校教育関係者、社会教育団体関係者、その他生涯学習・社会教育に関心のある方　他

**８　参 加 費**　３，５００円（資料代を含む）

※不測の事態（地震、台風、感染症等）の発生により当日の対面実施ができなくなった場合は、動画配信等の代替方法による実施とさせていただくことがあります。この場合、参加費の返金はいたしません。

## ９　日　程

| | | |